

腹腔鏡下虫垂切除術（膿瘍を伴わないもの）を受けられる患者様へ

入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟(病室)

(

号室)

患者氏名

様

主治医

印

主治医以外の担当者

特別な栄養管理の必要性

有

・

無












サイン

説明年月日

年

月

日

月日	/ /		/ /		/ ~ /		/ ~ /	
経過	外来～手術前		手術中	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2日目～3日目		術後4日目～5日目
症状								
達成目標	手術について理解し、同意している			循環動態が安定している 創痛コントロールができる	術後合併症を起こすことなく経過する 創痛のコントロールができ歩行に支障がない			
活動・安静度	制限はありません			ベッド上で安静にしてください	歩行が可能になります 初めて歩くときは看護師が付き添いをします			
食事	絶飲食 	絶飲食		絶飲食	医師の診察後より水分摂取が可能になります お昼から食事ができます			
内服・点滴	現在服用中のお薬は、 看護師にお渡しください 点滴を行います 				担当医の指示に従って内服してください 点滴が日中に終わります			
清潔・排泄	入浴はできません 				体を拭きます トイレに行くことができます			
検査					採血をします レントゲンを撮ります 			
処置	おへそのそうじをします 手術着に着替え、 弾性ストッキングを履きます		尿道カテーテルを留置します	酸素・心電図モニターを装着しま す フットポンプを装着します	尿道カテーテルを抜去します 歩行後弾性ストッキングを除去しま す		医師の指示より酸素・心電図モニターを除去します フットポンプを除去します	
観察				頻回に血圧や体温測定があります 腹部の状態も観察します	適宜腹部の観察や、血圧、体温測定をします			
リハビリ					必要があればリハビリを実施します 退院に向けて体力の向上や歩行練習をします			
教育・説明・指導	担当医が手術について説明をしま す 看護師が入院生活の説明をします 手術室看護師の訪問があります			手術後、担当医がご家族に 手術の経過について説明します		 退院時に担当医からお話があります ～退院後の生活について～ 少しずつ手術前の生活に戻してください 傷が腫れたり発赤が増強するときは外来を 受診してください 栄養指導と服薬指導があります		
退院後の治療計画							次回受診の予約表を お渡しします	
退院後の治療上の 注意点							傷の感染に注意してください	
その他療養計画書	〈看護〉							

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合があります。その場合は再度説明いたします。

・入院期間については、現時点で予想されるものです。

医師より診療計画内容について十分説明を受けましたので、実施に同意します。

年

月

日

患者署名